



# 新光総合病院

## 建設室だより

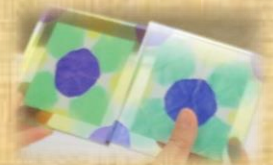
VOL. 16

### アートワークのコーディネートについて

昨年開催しました市民参加型の「ひかりのいろ」ワークショップで制作された作品を、アートやサインデザインの一部としてコーディネートを行いました。外来から病棟まで「キラキラにつつまれる、ホスピタル。」を表現するために検討を重ね、とりまとめを行いました。

#### エントランスホールのアクリルアート

1階エントランスホールの壁面に、作品を貼付けした10cm角のアクリル板を約80ピース取付けます。エントランスに降り注ぐ太陽のひかりを浴びて、きらめく「ひかりのいろ」を表現しています。



#### 外来待合のガラスシートアート

1階外来待合の窓ガラスに、作品をシートに加工して貼付けします。3つの外来待合には、テーマカラーである「うみのきらめき・そらのかがやき」、「はなのきらきら」、「みどりのこもれび」に分けています。陽光を受けた作品は、ひかりの強弱により、時にはキラキラ、時にはあたたかく流れるように、彩りのある「ひかりのいろ」を表現しています。



#### 病棟食堂のファブリックアート

各階病棟の食堂の壁面に、テーマカラーを基本として色を組み合わせたファブリックを取付けします。緩和ケア対応病棟の談話室の壁面には、やさしく明るい植物モチーフのデザインのファブリックを取付けします。素材の特性を活かしてあたたかな「ひかりのいろ」を表現しています。



#### サインとの組み込みアート

外来診察室や検査室、病室のサインに、作品を帯状に編集したシートを貼付けします。外来診察室や検査室は、作品の色を活かしてやさしいイメージとし、病室は、作品のフォルムを活かして模様をハッキリしたイメージとして「ひかりのいろ」を表現しています。

